

PFAS・化学物質対策支援セミナー

近年、環境と健康を守るために、米国 TSCA や欧州 REACH 規則の改正、中国での新規化学物質環境管理登記弁法^{*1)}の施行など、世界各国で化学物質に対する規制強化が進んでいます。

日本では、令和 5 年 4 月 1 日より労働安全衛生法の「新たな化学物質規制」が施行され、従来の「特定物質のみを個別に規制する法令準拠型」から、国が定める基準（濃度基準値）のもとで「事業者自らが危険性を把握し、リスクに応じた自主的な管理を行う仕組み」へと大きく転換されました。特に、環境中で分解されにくい PFAS に対しては、令和 8 年 4 月に水道法が改正され、特定 PFAS の基準値^{*2)}が暫定目標値から正式な水質基準へ移行しました。

本セミナーでは、PFAS をはじめとする化学物質をテーマに、モノづくりの中堅・中小企業に役立つ情報を提供します。

まず、化学物質管理の基礎知識として、関連法規や製品安全シート(SDS)、リスクアセスメントに基づいた事業者による自律的な化学物質管理、規制動向について解説します。次に、PFAS にフォーカスし、定義・分類・種類・特性・用途から、EU・米国・その他各国の規制動向について解説します。さらに、水質基準にまつわる話題として、水質基準の動向や PFAS・化学物質処理技術について解説、水処理ソリューション事例も紹介します。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

*1) 通称“中国版 REACH 規則”

*2) PFOS と PFOA の合算値

日 時： 令和 8 年 9 月 28 日(月) 14:00～16:40 (13:30 開場)
会 場： 京都経済センター 6 階 京都工業会会議室 と オンライン開催
定 員： 会場 30 名、オンライン 50 名（事前申込・先着順）
参加費： 無料
主 催： 公益社団法人 京都工業会

参加メリット

- ✓ 化学物質に関する最新の知識とグローバルトレンドを習得
- ✓ 自社の材料調達・製品設計・法規制遵守に活かせる実務的情報を獲得
- ✓ 専門家ネットワークによる相談・情報交換の機会
- ✓ 将来の規制強化への迅速な対応力を養成

お問合せ先

公益社団法人 京都工業会 （担当 本多）
〒600-8009 京都市下京区四條通室町東入函谷鉾町 78 番地 京都経済センター6 階
電話 075-353-0061 メール info@kyokogyo.or.jp

プログラム

- 13:30～ 開場、オンライン受付開始
- 14:00～14:05 開会
- 14:05～14:50 講演 1 「化学物質管理について」(仮題)
 谷口労務・安全管理事務所 谷口 誠 氏
 人類と化学物質の歴史・教訓、従来規制の限界と制度転換、最近の制度改正の要点、現場の具体例と注意点 など
- 14:50～15:35 講演 2 「PFAS 規制動向と製造業への影響」(仮題)
 (株)SCREENホールディングス サステナビリティ戦略本部
 サステナビリティ推進室 北崎 朋子 氏
 PFAS とは (定義・分類・種類・特性・用途)、欧米とははじめとする各国の規制動向、製造業への影響 など
- 15:35～15:45 休憩
- 15:45～16:30 講演 3 「水処理技術の最新情報」(仮題)
 京都市 上下水道局 技術監理室 水質管理センター
 水質第 1 課 担当係長 井澤 琢磨 氏
 京都の水道水のクオリティ、水質基準の動向、PFAS・化学物質処理技術、水処理ソリューション事例紹介 など
- 16:30 閉会

お申込方法

以下の URL (京都工業会ホームページ) から、令和 8 年 9 月 21 日(月)までにお申込ください。

https://www.kyokogyo.or.jp/seminar_detail.php?id=721



上記リンクからお申込ページが開きます。

または、京都工業会ホームページ (<https://www.kyokogyo.or.jp>) のトップメニューから、「セミナー情報」のページを開き、「PFAS・化学物質対策支援セミナー」をご覧ください。

※ ご希望の参加方法(会場、オンライン)を参加者ごとに選択してください。

開催に関するご注意について

- ※ 内容の録音・録画・再配信等をご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ※ 当日の体温が 37.5℃以上の方や体調がすぐれない場合のご出席をご遠慮ください。
- ※ オンライン参加の Zoom 接続情報など、申し込まれた方へ直接ご連絡いたします。

